

事業所名：地域密着型特別養護老人ホーム なつぽ

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和 7 年 10 月 21 日(火) 14:00 ~15:00

参加者

家族：2名

地域包括支援センター： 1名

事業所： 3名

議題 内容

参加者自己紹介、施設長挨拶

安全運転管理についてを報告、ご意見頂戴したいと考えています。

議事

・施設長より報告

なつぽにおいては、デイあじさいも含め所有車両は5台となる。

5台以上車両を保有している事業所は安全運転管理者を置かなくてはならない。

なつぽ・あじさいにおいては管理者が安全運転管理者となっている。

運転手の採用もある、社会貢献したい人にとって、介護の要素が少なく働きやすい側面もある。
半面、福祉車両にはタイプが違ったり癖があったり、運転手も介護の一部を求められたりもある。
制度的な変更もあり、事故の教訓から速度制限の表示のない道路は今後30キロ制限となる。

・栃木県安全運転管理者協議会の「安全運転を確かなものにするための動画」を確認し理解を図る。

・意見交換等

家族様：詳しい説明がきけて理解できた。

加害者、被害者にならないように気を付けたい。

時代の変化に伴って、交通ルールも変更があることは感じている。

おろし忘れ対策であったり、アルコールチェックであったり、事業所としてはやることも増えていて大変であろうと思う。

施設職員：職員の交通事故率は全国的な平均値と同じ水準である。

施設前の住宅街では子供もいて注意しなければならない。

職員は夜勤後に運転して帰宅となることもあるが気を付けたい。

認知症の方等も多くいる、交通ルールの遵守だけでも防げないものもある、
運転するときには気を付けたい。

包括職員：職業上訪問が多い、運転には気を付けたい。

11月30日、認知症で徘徊される方の対応訓練を岡本駅前では計画しています。